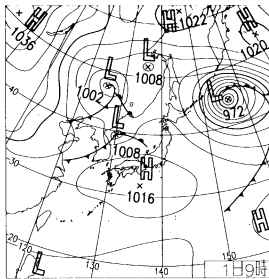


日々の天気図

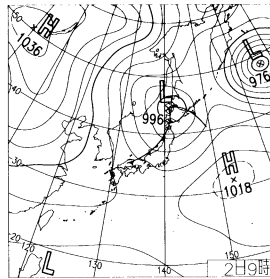
— No. 21

2003年10月

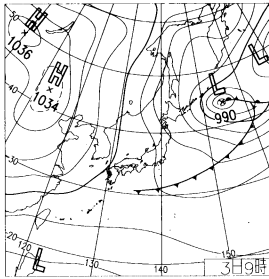
- ・10日、沖繩県国頭村奥で1時間に65mmの非常に激しい雨。
- ・12日～13日、低気圧が九州から関東を横断、各地で1時間に50mmを超える雨と突風を伴った強い風。(気象庁予報部予報課)



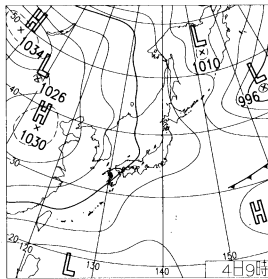
1日(水)北海道静内で土砂崩れ
高気圧に覆われて全国的に晴れるが、日本海西部から前線を伴った低気圧が近づき、北日本は次第に雨。9月の十勝沖地震で震度6弱を観測した北海道静内で大規模な土砂崩れ。



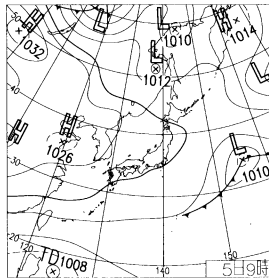
2日(木)北海道を低気圧が通過
北日本を低気圧と前線が通過。北日本～東日本の日本海側で曇りや雨。その他の地方では概ね晴れ。気温は西日本を中心に平年より高い。北海道江差で雹を観測。



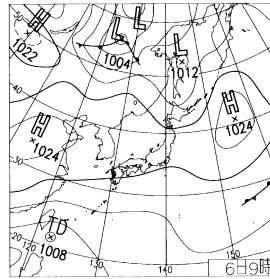
3日(金)利尻山で初冠雪
日本付近は北日本を中心に弱い冬型の気圧配置。北海道～東北北部の一部でしぐれ。太平洋側は概ね晴れ。稚内では利尻山の初冠雪を観測。



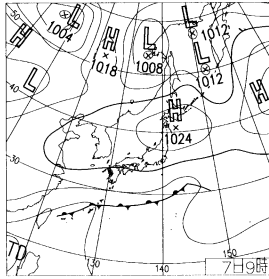
4日(土)帯広で初霜
日本付近は大陸から張り出す高気圧に覆われ全国的に晴れるが、北日本～東日本の所々では気圧の谷の影響で雨。帯広では平年より4日早く、気象官署では今季初の初霜を観測。



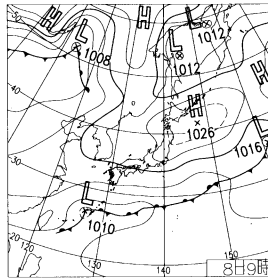
5日(日)東北でも続々初冠雪
北海道の日本海側でしぐれ他は、大陸から張り出す高気圧に覆われて全国的に晴れ。岩木山・八甲田山・岩手山で初冠雪を観測。



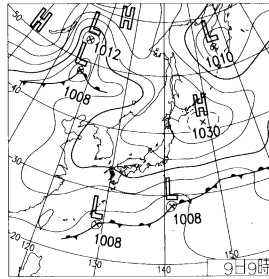
6日(月)センター試験願書受付
北日本の気圧の谷や日本の南海上の前線により、北日本の日本海側や東・西日本の太平洋側、南西諸島は雨。富士山・甲斐駒ヶ岳・仙丈ヶ岳・塩見岳で初冠雪。



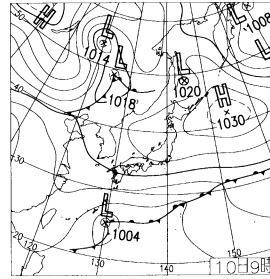
7日(火)出水平野に鶴が初飛来
高気圧に覆われ北日本は晴。その他は全般に曇り、太平洋沿岸の所々では雨。北海道倶知安では初霜と初氷を観測。越冬のため、3羽の真鶴が鹿児島県出水平野に飛来。



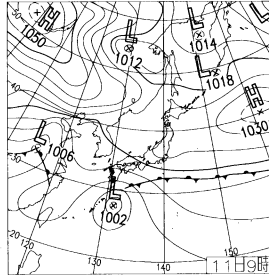
8日(水)「十三夜」
日本の南海上の前線により、関東から西の太平洋側は曇りや雨。その他は高気圧に覆われ朝から晴れ。次第に晴れ域が広がり、夜には全国的にお月見日和。



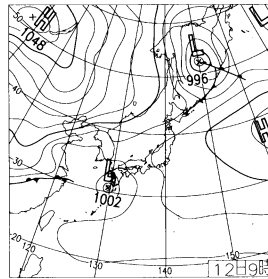
9日(木)秋晴れ
北海道の東の高気圧に覆われて、ほぼ全国的に秋晴れ。南西諸島では低気圧や前線の影響で雨。五島列島福江でススキ開花、平年より10日遅い。



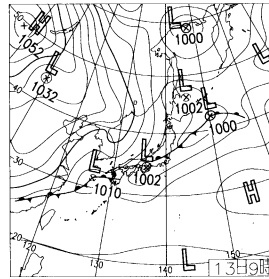
10日(金)衆議院が解散
北日本～西日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。南西諸島は沖繩付近の低気圧により曇りや雨。沖繩県国頭村奥では1時間65mmの非常に激しい雨。



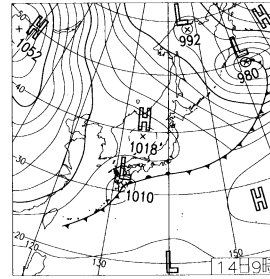
11日(土)佐世保・浜田で真夏日
北海道や中国地方～九州北部は高気圧に覆われて晴れ。佐世保の最高気温は31.1℃、鳥取県浜田では30.5℃。太平洋側では前線の影響で西から雨が降り出す。



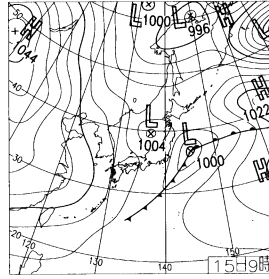
12日(日)西日本で激しい雨
九州の南の低気圧が九州・四国を横断して東に進み、西日本の太平洋側を中心に激しい雨。高知県池川の1日降水量は285mm。宮崎県延岡では竜巻が発生。



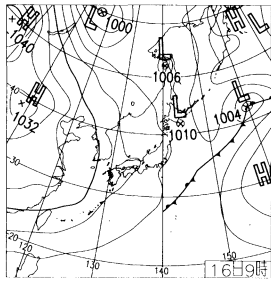
13日(月)東・西日本激しい雨・風
低気圧が近畿～関東を横断、四国～関東東では1時間50mmを超える非常に激しい雨と突風を伴った強い風を観測。茨城県神栖では大型クレーンが転落。



14日(火)三宅島で警報級の雨
日本の南岸を低気圧が通過。東・西日本の太平洋側を中心に雨が降り、三宅島の1日降水量は199mm。北海道の斜里岳・手稲山・雷電山・遊楽部岳で初冠雪。

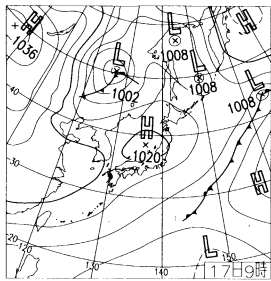


15日(水)中国、宇宙船打上成功
大陸から高気圧が張り出し、西日本は晴れ。北日本は上空に寒気が入り曇り。中国が有人宇宙船「神舟」の打ち上げに成功。旧ソ連・米国に次ぎ42年ぶり3か国目の成功。



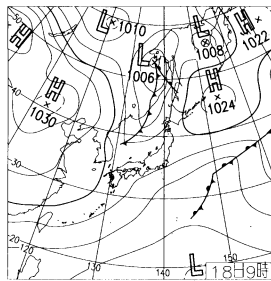
16日(木) 冬型の天気

寒気を伴った気圧の谷が通過し、西高東低の気圧配置となる。北日本や日本海側では弱い雨が降り、太平洋側は晴れ。西日本の最低気温は平年より2~4℃低く、肌寒い朝。



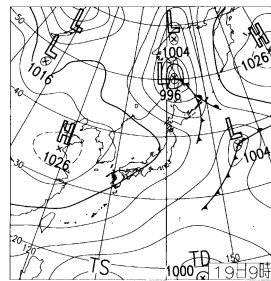
17日(金) 鍋物の季節

高気圧に覆われて全国的に晴れ、東日本~南西諸島では、放射冷却によりこの秋一番の冷え込み。熊本では平年より5℃程度低い8.7℃。店頭では鍋物の素材がならぶ。



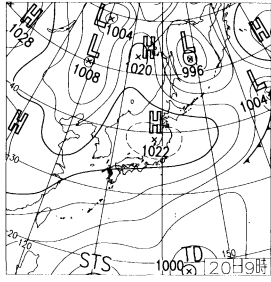
18日(土) 日本シリーズが開幕

前線や気圧の谷により、北日本の日本海側や東日本の太平洋側は曇りや雨。西日本は概ね晴れ。北海道雄武では初水を、島根県西郷では雹を観測。



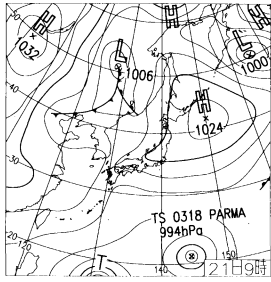
19日(日) 秋晴れの紅葉狩り

大陸の高気圧に広く覆われ、沖縄と北海道の一部を除き全般に秋晴れ。紅葉の名所は観光客でにぎわう。



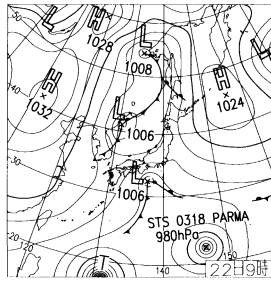
20日(月) 世界の平均気温更新

移動性の高気圧に覆われ全国的に晴れ。米国海洋大気局は、今年9月の世界の平均気温が9月としては過去120年間で最高だったと発表。



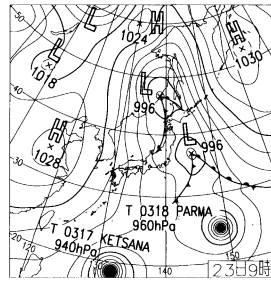
21日(火) 台風第18号発生

高気圧は北海道の東海上に進み、天気は西から下り坂。九州の南海上では気圧の谷が明瞭化。東に進む。夜には関東まで雨。午前9時小笠原近海で台風第18号発生。



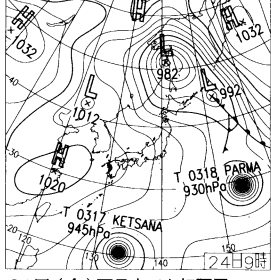
22日(水) 東・西日本の天気好対照

本州の南海上を低気圧が北東に進み、北日本~東日本は曇りや雨で、関東では日照なし。西日本は概ね晴れる。四国や九州では日照時間が8時間以上。



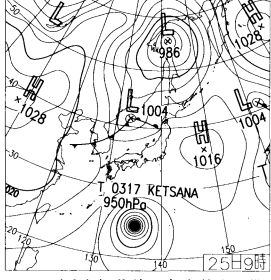
23日(木) 北海道・東北暖かい朝

朝方、北日本に暖かい空気が入り、北海道の最低気温は平年より3~9℃高い9月中・下旬並。本州では前線の通過に伴い、所々で雷が発生。旭川でいりはかえでが紅葉。



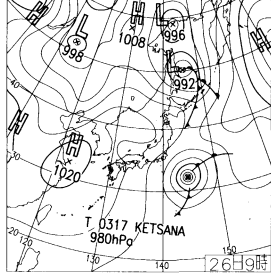
24日(金) 西日本で初冠雪

北海道の北に発達中の低気圧があり北日本の所々で雨の他は全国的に晴れ。九州や四国では最低気温が平年より5~8℃低く11月下旬並。鳥取県大山など17か所で初冠雪を観測。



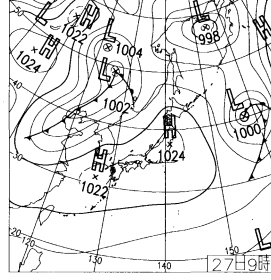
25日(土) 紅葉狩で高速道路渋滞

高気圧に覆われ全国的に晴れて、行楽地に向かう車多い。関東~東海は弱い気圧の谷の影響で曇り。台風第17号は八丈島と父島間の海上を北東に進む。



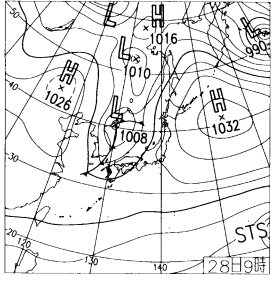
26日(日) ヤンキース敗れる

移動性高気圧に覆われ、全国的に秋晴れの行楽日和。最高気温は北日本で平年より低い他はほぼ平年並み。米国Wシリーズでは松井選手所属のヤンキースが敗れ、優勝を逃す。



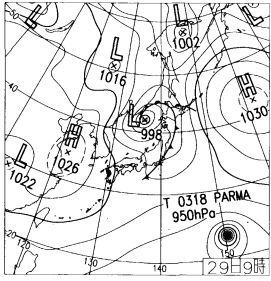
27日(月) 東北で初霜相次ぐ

移動性高気圧に覆われ全国的に晴れ。東北では放射冷却も加わり、多くの気象官署で初霜を観測し、盛岡・山形では初水。函館で初霜、札幌ではいちごの黄葉を観測。



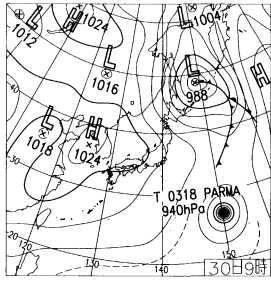
28日(火) 寒冷前線通過

日本海の前線を伴った低気圧が北東に進む。西日本は概ね晴れるが前線の影響で一時的に雨。関東は南から暖湿な空気が流れ込み、夜まで雨。



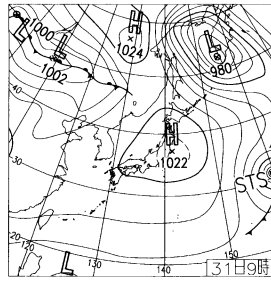
29日(水) 北海道でオーロラ観測

沿海州沖を低気圧が東進し、寒冷前線が東北の太平洋側から東海地方にのびる。北日本で雨の他は快晴。低気圧に向かって吹き込む南風により関東では気温が上がった。



30日(木) 秋晴れのもとで園遊会

高気圧に覆われ、北海道を除いて全国的に晴れ。日平均気温は九州を除いて全国的に平年より高め。秋の園遊会が赤坂御苑で開かれ、約1500人が出席。



31日(金) 全国的に秋晴れ

移動性高気圧に広く覆われて全国的に秋晴れ。札幌で平年より9日遅い初霜。福島県沖を震源とする地震により、宮城県では震度4を観測。